

でも分かってきました。



岡本景光家（宇和島市）

これも農業の1つですけれども、西山田公会堂の場合は国が出している標準の仕様にそっくりです。これは非常に研究的にも興味深い例だということが分かります。

漁業の場合はこういうものがいろいろありました。魚棚の町並みなどはとても印象的だった覚えがあります。



石城村西山田養蚕実行組合稚蚕共同飼育場兼西山田公会堂（西予市）



魚棚住宅群（宇和島市）

繊維業です。近年、都市部でも、先ほどここまで歩いてくる間でも売っていましたが、今治タオルを本当によく見かけます。10年前の調査で当時担当だった大成さんに教えていただいて知ったのですが、今治の繊維業の隆盛を知る建物というのは結構少ない。そういう意味では興業舎などは壁の一部しか残っていませんけれども貴重になっています。今出地区の伊予絣の生産施設を昨日、たまたま見に行っていたのですが、本当にあそこいるとガタガタと音が聞こえてきそうな感じですね。ですから、主屋もあそこはいいですし、長屋門もいいので、含めてそういう活用ができないかなと直観的に思った次第です。



中央染工（松山市）



今出地区伊予絣生産施設 旧西村中央家（松山市）

中央染工は捺染の工場で、いわゆるプリント技術の工場ですが、有名なものは栃木にも残っています。ただ、ノコギリ屋根の部分は、栃木の方は煉瓦造ですが、こちらはちょっと違うのですがこれもとても面白いです。



興業舎（今治市）



それから矢野七三郎さんの台座は、私が今、所属している工学院大学の前身の工手学校出身で住友営繕の佐藤さんという方が設計したものです。これは由緒がはっきりしていますので、文化財としては分かりやすい例になるかと思います。それから東洋紡績川之

石工場も複数の建物が残って貴重な遺構だと思いますし、睦月島の独特な町並みも印象的なところでした。特に印象に残る物件ということで紹介させていただきます。愛媛の繁栄を示す角田造船所のドックとか外観か